

記者配布資料

大阪経済記者クラブ 会員各位

大阪企業家ミュージアム 大阪の恩人・五代友厚 無料ウィークの実施について

- 大阪商工会議所が設置・運営する「大阪企業家ミュージアム」^{*1}では、大阪経済再生と近代化を指導し、「大阪の恩人」ともいわれる五代友厚の誕生日である 2 月 12 日の含まれる週（2 月 12 日（火）～2 月 16 日（土））の入館料を無料といたします。
- 明治の初め、混迷していた大阪において、五代をはじめとする企業家たちは、幾度もの困難を乗り越え、経済発展の礎を築いてきました。経済環境が厳しさを増す現在、再び、志をもち、変化を読みとり、先見性をもって事業に挑戦し、創意と自らの力・やりぬく意志をもって成し遂げる「企業家精神に溢れる人材」が必要とされています。このたびの無料ウィークでは、五代と五代の後に続いた企業家たちの実績や企業家精神を、多くの人に伝えるために実施します。
- 無料ウィークの期間中、館内では、五代ゆかりの品の中から、五代の国際性に関わる資料約 10 点（『欧行要集』（慶応元年）など）と扁額（2 点）をあわせて展示いたします。
- 2 月 16 日（土）の 10 時 30 分～11 時 30 分には、大阪企業家ミュージアム職員による解説「五代友厚とはどんな人物だったのか」（無料）を館内にて開催いたします。

<五代友厚>

1836 年 2 月 12 日（天保 6 年 12 月 26 日）薩摩藩（鹿児島）に誕生。安政 4 年（1857）、長崎に留学。海軍伝習所に学ぶ。慶応元年（1865）、欧州諸国を巡歴し、堺事件などの外交事件の善後処理で手腕を発揮し、大阪の開港、貿易事務を管轄。明治 2 年（1869）、官を辞し大阪において実業に従事。鉱山経営、藍の製造販売を始め、多くの事業に関与した。その事業には営利性より国益性が重視された。五代は「余は仮令失敗して産を空くするも、国家国民を幸福ならしむることを得ば即ち以て余が望は足れり」と語ったという。財界リーダーとして、大阪商法会議所（大阪商工会議所の前身）、大阪株式取引所（大阪証券取引所の前身）、大阪商業講習所（大阪市立大学の前身）などを設立し、大阪の経済発展に貢献した。

※1 大阪企業家ミュージアムとは

（平成 13 年 6 月 5 日設立。館長：宮本又郎・大阪大学名誉教授。運営：大阪商工会議所）
明治以降大阪で活躍した企業家 105 名を展示し、彼らの高い志、勇氣、英知を後世に伝えることを通じて、企業家精神の高揚、次代を切り拓く人づくり、活力ある社会づくりをめざすミュージアム。

★大阪企業家ミュージアムHP <http://www.kigyoka.jp/>

<五代友厚 無料ウィークの開催概要>

- 【期 間】平成 25 年 2 月 12 日（火）～2 月 16 日（土）
開館時間：10：00～17：00（水曜日は～20：00）
【場 所】大阪企業家ミュージアム（大阪産業創造館 地下 1 階）

以 上

【問い合わせ先】大阪商工会議所 人材開発部 大阪企業家ミュージアム 興津（おきつ）・廣田
大阪市中央区本町 1-4-5 大阪産業創造館 B1F TEL：06-4964-7601

大阪の恩人 五代友厚無料ウィーク(2/12-16)

激動の幕末から明治の初めにかけて、天下の台所『大阪』は大きく衰退しました。その衰退した大阪に現れ、大阪の活性化に力を尽くした人物が五代友厚です。大阪企業家ミュージアムでは、この大阪の恩人・五代友厚の誕生日、1836年2月12日(天保6年12月26日)を記念し、下記の期間、大阪企業家ミュージアムの見学を無料といたします。

是非、この機会に、大阪を舞台に活躍した多くの企業家の志、挑戦、創意といった企業家精神に触れていただきたく思います。

期 間： 2013/2/12(火)～2/16(土) 10:00-17:00 水のみ 20:00

場 所：大阪企業家ミュージアム 大阪市中央区本町1-4-5 大阪産業創造館 B1F

無料ウィーク開催期間中

解説：五代友厚とはどんな人物だったのか
を下記のとおり開催します。

参加費：無 料

解説者：大阪企業家ミュージアム職員

2/16(土) 10:30～11:30

定員：40名

参加ご希望の方は、五代友厚参加希望とお書きの上、氏名、電話番号を記入し、ファックスかメールにてお申し込みください。満席の場合のみ、こちらよりご連絡申し上げます。

ファックス：06-6264-6011

メール：museum@osaka.cci.or.jp